

アートメディア「Sfumart（スフマート）」

<https://sfumart.com>

媒体資料（2023年7月版）

# Webメディア「Sfumart」とは？

The logo for Sfumart, featuring the word "Sfumart" in a white, elegant serif font against a black rectangular background.

私たちは、アートやカルチャーについて丁寧に伝えるサイトを作りたいという思いから2021年夏にアートメディア「**Sfumart**（スフマート）」を立ち上げました。

美術について発信するサイトは数多く存在しますが、もともと美術への知識を持った人へ向けたものだったり、すべてを網羅的に紹介するものだったり、アートについて楽しく読んで学べるサイトはまだまだ少ないのが現状です。そこで**Sfumart**は、SNSを活用しつつ、アート初心者や子どもにも分かりやすく楽しいWebメディアを目指してまいります。

サイト内では、最新の展覧会情報や取材レポートはもちろん、季節ごとの特集、インタビューやマンガ連載などを平日に更新。また、子どもや障がい者の方も楽しめる、開かれたアートイベントや取り組みも広く紹介していきます。

**スフマート**とは、絵画技法のこと。

輪郭に薄い絵の具を何層にも描き、立体感を生み出す技法は、天才レオナルド・ダ・ヴィンチが用いたことでも広く知られています。

**丁寧に層を重ねることで、深みのあるサイトにしたい。**

スフマートを通して、美術館から鑑賞者へ、アーティストから購入者へ、人と人がつながるきっかけになれば幸いです。

スフマート編集部

# Sfumart媒体概要

Sfumart

月間ページビュー: 約 1,200,000PV (2023年7月現在)

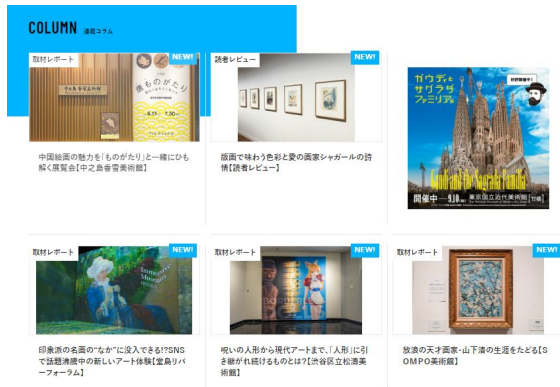
ユニークユーザー: 約 500,000人 (2023年7月現在)

更新頻度: 週5日

開催中の展覧会の取材レポートや、インタビュー記事、話題のおでかけスポットなどを月曜～金曜に掛けて紹介しています。



PV数推移



MORE >>>

# Sfumartユーザー属性



**年齢層:** 20代～30代後半を中心とした幅広い世代

25-34歳 > 18～24歳で全体の6割のアクセス数  
若年層のアクセスが圧倒的に多いサイトです

**地域:** 東京・神奈川で全体の60%を占める。

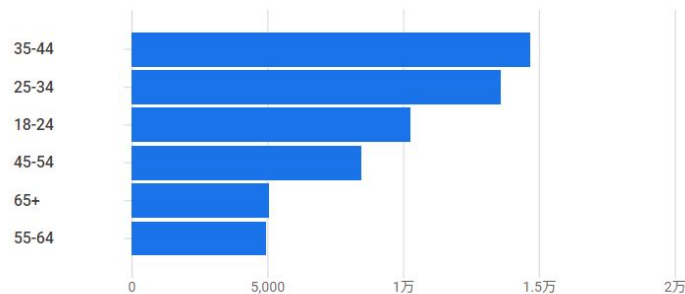
東京・神奈川・千葉・埼玉の首都圏で7割を占める  
大阪・京都では3割を占める

**属性:** 大学生～社会人

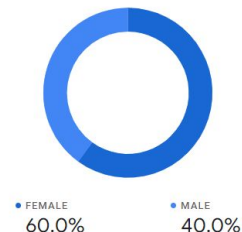
アートやカルチャーに関心を持つ、感度の高い若者  
美術系学生や学芸員を目指す大学生  
これからアートについて知識を深めたい人

**性別:** 男性60%、女性40%

男女問わず、幅広くアクセスされているサイトです



地域	ユーザー数	ユーザー構成比	エンゲージメント率	平均エンゲージメント時間
Tokyo	113,393	46.9%	55.85%	39
Kanagawa	24,595	10.2%	50.33%	32
Osaka	15,905	6.6%	53.48%	44
Saitama	15,872	6.6%	52.23%	31
Chiba	13,987	5.8%	53.62%	31
Hokkaido	6,209	2.6%	56.86%	39
Aichi	5,609	2.3%	60.01%	49
(not set)	5,195	2.1%	36.12%	27
Ibaraki	4,113	1.7%	50.26%	32
Hyogo	3,748	1.5%	62.11%	50



# SNSでユーザーへのリーチ

Sfumart

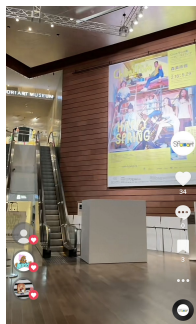


**Instagram**（フォロワー数：2356※2023年7月現在）**週2～3回程度更新**  
競合アカウントにはない展覧会カレンダーやリール動画などを更新。  
他にはチケットプレゼント情報や内覧会後のストーリーズアップでお出かけ情報を探すユーザーへ発信。  
特にカレンダーは保存数の多さから、フォロワー以外へのリーチ率が上昇中。



**TikTok**（フォロワー数：501※2023年7月現在）**週2～3回程度更新**  
公式インスタグラムと同様のリール動画を投稿。  
他SNSと比べて、話題の場所やフォトスポットのある場所の人气が高い◎  
若年層のユーザー獲得のために日々更新中です。

＼FacebookとTwitterでも発信中／



# サイトコンテンツ

Sfumart

## 特集

The screenshot shows the 'SPECIAL' section of the Sfumart website. It features a grid of featured articles with images and titles. The articles include: '東京で2023年開幕のおすすめ展覧会5選【チケットプレゼントあり】' (2023年1月2日), 'スファーム編集部がおすすめする冬の展覧会！【年末盛り盛りゆる企画】' (2022年12月28日), 'スファーム編集部がおすすめする冬の展覧会【4展セットのチケットプレゼントあり】' (2022年12月19日), 'ヴァレットの黒と白の世界！丸の内でもっとも大人気なデートを【三展一巻美術展】' (2022年12月15日), 'スファーム編集部がおすすめする冬の展覧会【4展セットのチケットプレゼントあり】' (2022年12月9日), and '「芸術は発見だ！」岡本太郎のエネルギーを全野で体感！【東京芸術博物館】' (2022年11月1日).

## 展覧会情報

The screenshot shows the 'EXHIBITION' section of the Sfumart website. It features a grid of exhibition listings with images and titles. The listings include: 'ヨロロビアン・モード 別展くアール・ヌーヴォー' (2023年10月20日 - 10月28日), 'モネ 運作の偉業' (2023年10月20日 - 2024年1月20日), 'なむむむむむん かいさ！はいせつとし' (2023年10月18日 - 10月19日), 'ART in MUSIC | POINT OF JAZZ' (2023年11月11日 - 4日), 'ちひろ 光の彩 (いろどり)' (10月9日 - 10月20日), '没後50年 初山嵐展 見果てぬ夢' (10月9日 - 10月20日), 'ゴッホの世界に飛び込み！【ゴッホ・アライヴ】' (10月9日 - 10月20日), and '特別展「古代メキシコマヤ、アステカ、テオティワカク」' (10月9日 - 10月20日).

## 取材レポート&読者レビュー

The screenshot shows the '取材レポート' (Interview Report) section of the Sfumart website. It features a grid of articles with images and titles. The articles include: 'イギリスの音楽に愛されたマリナー・クワンタム船長の探検船が今も活躍中【Bunkamura ザ・ミュージアム】' (2022年12月18日), 'デジタルフォントの原点「活字」について紹介する展覧会をユウヤマで【東京国立博物館】' (2022年12月14日), '横濱「ラブファッション」展の「スカジャン」の魅力に迫る！【横浜美術館】' (2022年12月8日), '絵本作家として、アーティストとして、三浦太郎の全貌に迫る展覧会【松本浩史美術館】' (2022年12月6日), '50年以上にわたる美術活動の軌跡、藤原新色の大規模展が開幕中【国営谷美美術館】' (2022年12月5日), and '京中・賢精院が秘蔵する名宝が本宅に【アムール美術館】' (2022年12月2日).

## 10分でわかるアート

The screenshot shows the 'WEEKLY-COLUMN' section of the Sfumart website. It features a grid of weekly column articles with images and titles. The articles include: 'モイズ・キスリング「10分でわかるアート」' (2022年11月11日), 'エコール・ド・パリ「10分でわかるアート」' (2022年11月11日), 'モーリス・ユトリロ「10分でわかるアート」' (2022年11月11日), '竹久夢二「10分でわかるアート」' (2022年11月11日), '大正ロマン「10分でわかるアート」' (2022年11月11日), and '高島寛寿「10分でわかるアート」' (2022年11月11日).

## イトウ先生連載

The screenshot shows the 'HAJIME-ITO-COLUMN' section of the Sfumart website. It features a grid of articles by Hajime Ito with images and titles. The articles include: 'イトウ先生と美術のししせそ【Part1 (第5回)】' (2022年12月18日), 'イトウ先生と美術のししせそ【Part2 (第6回)】' (2022年12月18日), 'イトウ先生と美術のししせそ【Part3 (第7回)】' (2022年12月18日), 'イトウ先生と美術のししせそ【Part4 (第8回)】' (2022年12月18日), 'イトウ先生と美術のししせそ【Part5 (第9回)】' (2022年12月18日), 'イトウ先生と美術のししせそ【Part6 (第10回)】' (2022年12月18日), 'イトウ先生と美術のししせそ【Part7 (第11回)】' (2022年12月18日), 'イトウ先生と美術のししせそ【Part8 (第12回)】' (2022年12月18日), and 'イトウ先生と美術のししせそ【Part9 (第13回)】' (2022年12月18日).

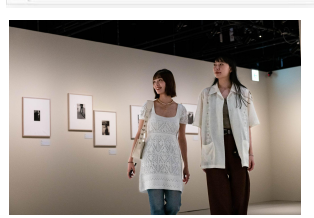
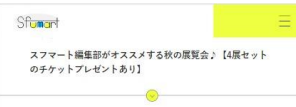
## インタビュー

The screenshot shows the 'インタビュー' (Interview) section of the Sfumart website. It features a grid of interview articles with images and titles. The interviews include: '「つくる」「つたえる」を聞くインタビュー - 特別展「アーツ文化展 2023」 新コロート学芸員 高橋 礼奈さん (後編)' (2022年11月4日), '「つくる」「つたえる」を聞くインタビュー - 特別展「アーツ文化展 2023」 新コロート学芸員 高橋 礼奈さん (前編)' (2022年11月4日), '「つくる」「つたえる」を聞くインタビュー - 特別展「アーツ文化展 2023」 新コロート学芸員 高橋 礼奈さん (後編)' (2022年11月4日), '「つくる」「つたえる」を聞くインタビュー - 特別展「アーツ文化展 2023」 新コロート学芸員 高橋 礼奈さん (前編)' (2022年11月4日), '「つくる」「つたえる」を聞くインタビュー - 特別展「アーツ文化展 2023」 新コロート学芸員 高橋 礼奈さん (後編)' (2022年11月4日), and '「つくる」「つたえる」を聞くインタビュー - 特別展「アーツ文化展 2023」 新コロート学芸員 高橋 礼奈さん (前編)' (2022年11月4日).



# 特集

ティアップ企画やチケットプレゼント企画、季節に応じた内容などを更新中。



## 【これまでのティアップ運動企画 (2023年7月現在)】

- ・2021年12月 上野の森美術館 深堀隆介展「金魚鉢、地球鉢。」
  - ・2022年2月 森アーツセンターギャラリー「THE HEROES展」
  - ・2022年3月 国立科学博物館 特別展「宝石 地球がうみだすキセキ」
  - ・2022年4月 世田谷美術館「出版120周年 ピーターラビット™展」
  - ・2022年4月 東京国立博物館 特別展「琉球」
  - ・2022年7月 国立西洋美術館「自然と人のダイアログ」
  - ・2022年8月 森アーツセンターギャラリー 特別展アリス
  - ・2022年8月 国立科学博物館 特別展「化石ハンター展」
  - ・2022年8月 東京都美術館「ボストン美術館展 芸術×カ」
  - ・2022年11月 東京都美術館「展覧会 岡本太郎」
  - ・2022年11月 三菱一号館美術館「ヴァロトton-黒と白」
  - ・2023年3月 国立新美術館「ルーヴル美術館展 愛を描く」
  - ・2023年4月 国立西洋美術館「憧憬の地プルトーニユ」
  - ・2023年4月 SOMPO美術館「プルトーニユの光と風」
  - ・2023年7月 東京国立近代美術館「ガウディとサグラダ・ファミリア展」
  - ・2023年7月 ヒカリエホール「ソール・ライターの原点 ニューヨークの色」
  - ・2023年7月 大阪市立自然史博物館 特別展「恐竜博2023」
  - ・2023年7月 東京都現代美術館「デイヴィッド・ホックニー展」
  - ・2023年7月 国立科学博物館 特別展「海-生命のみなもと-」
  - ・2023年7月 東京都美術館 うえののそこから「はじまり、はじまり」荒木珠奈展
- and more...

## 【チケットプレゼント企画 (2023年7月現在)】

- ・2022年11月 秋のオススメ4展セットチケットプレゼント
  - ・2022年12月 冬のオススメ4展セットチケットプレゼント
  - ・2023年2月 編集部オススメ4展セットチケットプレゼント
  - ・2023年3月 編集部オススメ3展セットチケットプレゼント
  - ・2023年4月 春のオススメ3展セットチケットプレゼント
  - ・2023年6月 初夏のオススメ4展セットチケットプレゼント
- and more...

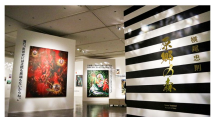
展覧会のご紹介はもちろん、グッズ紹介記事やチケットプレゼント企画などのプランもご紹介します。

## 取材レポート ※月10～15記事掲載中

展覧会の紹介記事を取材、撮影してレポート。  
日本美術、西洋絵画、彫刻にアニメ、絵本まで。規模やジャンルを問わない幅広い掲載やチケットプレゼントで好評いただいております。  
また、写真の質と量もユーザーから人気です。



「原郷の森」をさまよいながら、言葉と絵に出会う



いよいよ「原郷の森」の中へ。展示室には、まるで木々が生えているように壁が立てられ、鑑賞者は作品の合間を縫うように歩んでいきます。

暗く落とされた照明の中に樹木の影の揺らめきが再現され、まるで森の中をさまよっている感覚にとらわれます。

《次元》をテーマに動物たちが集う三沢厚彦の世界【千葉市美術館】

2023年6月27日

『三沢厚彦 ANIMALS / Multi-dimensions』千葉市美術館



日本を代表する彫刻家・三沢厚彦の個展が千葉市美術館で始まりました。

Immersive Museum OSAKA  
／堂島リバーフォーラム



最新のテクノロジーを駆使した没入体験型ミュージアム「Immersive Museum OSAKA(イマージンミュージアム オオサカ)」が堂島リバーフォーラムにて開催中です。



## 読者レビュー ※月5記事掲載中(拡大予定)

関東・関西のSfumart読者による、展覧会レビュー。  
よりユーザーと近い感覚の読者の意見なので、展覧会へ行った時の雰囲気伝わりやすい企画です。



イラストによるレビュー

好きな分野をたっぷりレビュー イグッズのレビューも



# イトウ先生と美術のさしすせそ

「美術」の素朴な疑問を、助手ミワちゃんと共に紹介。  
繊細なイラストマンガ形式で人気コンテンツです。  
イトウハジメさんのInstagramはフォロワー22万人超  
優しいタッチでクスッと笑える日常を描いています。

美術館を歩く・・・？今日もイトウ先生が、編集者ミワちゃんにアートについて教えてくれます！

イトウ先生と美術のさしすせそは、星はアートが好きになった編集者のミワちゃんが、イトウハジメ先生に美術について質問したり、喜んでもないことでもない話したりする不定期連載です。

今日もふたりは平和におしゃべり中。美術館を歩くことに決まっても・・・？

イトウ先生って？

中学の美術講師の日常を、親類イキストで投稿したInstagramが大人気！、現在某大学で教壇に立ちながら、美術教育に関する研究をしています。

最新刊『美術生イトウの強制』／イースト・プレス での絶頂書『イトウ先生の世界一わかりやすい美術の成金』／文芸春秋、『イトウ先生 授業の時間です。』／法政大学のマンガ』／KADOKAWA 『美術生イトウの青春』『僕と小さな女性』／イースト・プレスなど。

本編

イトウ先生より

マチヨロ・ホルン (1840-1916) という画家は、『印象派』の中に現れる場合もあります。その現れ方にもいろいろパターンがあります。

# 展覧会情報

最新の展覧会をリアルタイムでご紹介。  
チケットプレゼントも豊富に用意しています。行きたい展覧会の詳細はここで分かります。スマホで見やすいレイアウトにしているので通勤中時間帯のアクセス上昇中。

Sfumart

<b>これから開催</b>	<b>開催中</b>	<b>開催中</b>
<b>権寺に伝わるものがたり</b> 1部：仏教経典と源義朝等/2部：女性と仏教 松本中央美術館   1部 前編 2023年3月11日 - 7月16日	<b>ピカソとその時代、ベルリン国立ベルクグリュン美術館展</b> -ピカソ、クレー、マ蒂斯、ジャコメッティ 国立美術館   入場券 2023年2月4日 - 5月21日	<b>三井家のおひなさま</b> 特展展覧 近世美術品 -絵画・工芸・人形など 三井記念美術館   常設館 2023年2月11日 - 4月2日
<b>これから開催</b>	<b>これから開催</b>	<b>これから開催</b>
<b>椿徳山展 軽妙涼麗な色彩と筆あと</b> 2023年3月18日 - 4月16日	<b>企画展示 「いにしえが、好きっ！ -近世好古図録の文化誌-」</b> 国立歴史民俗博物館   常設館 2023年2月7日 - 5月7日	<b>運水御舟展</b> 宮城島が島美術館   常設館 2023年2月21日 - 3月26日
<b>これから開催</b>	<b>開催中</b>	<b>これから開催</b>
<b>アルファンス・ミュシャ展</b> 八王子美術館   常設館 2023年4月7日 - 6月4日	<b>コレクション展「音のハロー -モニー-印象が変わる風景」</b> 三井記念美術館   常設館 2022年11月17日 - 2023年3月26日	<b>竹久夢二 描き文字のデザイン -大正ロマンのハンドレタリング-</b> 竹久夢二美術館   常設館 2023年4月1日 - 6月25日
<b>これから開催</b>	<b>これから開催</b>	<b>これから開催</b> <b>透紙</b>

# 10分でわかるアート

10分で読める、分かるミニコラムです。  
 国内外の有名な画家や作家のエピソードを、イラストなどを交えて分かりやすく紹介。ちょっと気になった時、まずは入門編としてサッと読める記事です。  
 タイアップ記事作成の際には、イラストレーターの手配も可能です。お気軽にご相談ください。



# インタビュー

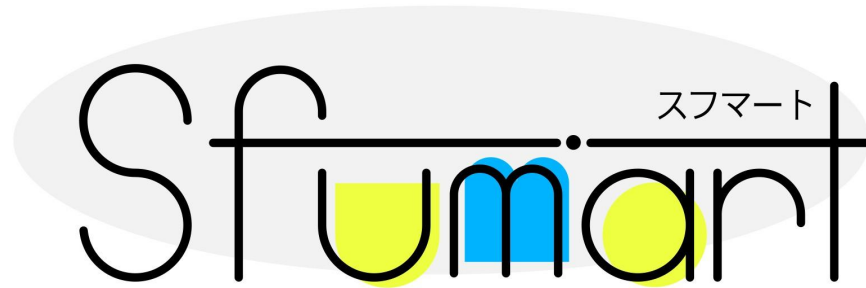
アートに関わった仕事、またアーティストの方にざっくばらんに質問します。タイアップ企画の際には学芸員や企画者へのインタビューなども可能です。



## 【これまでのインタビュー(一部)】

- ・ 東京国立博物館 三笠景子主任研究員
- ・ 東京都庭園美術館 牟田副館長
- ・ 千代田区立日比谷図書文化館広報 並木百合さん
- ・ 日本科学未来館 科学コミュニケーター綾塚達郎さん
- ・ 菊池寛実記念智美術館 足立圭学芸員
- ・ 弥生美術館 外館恵子学芸員
- ・ アーツ千代田 3331 ポコラート事業 嘉納 礼奈さん
- ・ 東京都渋谷公園通りギャラリー 大内郁学芸員・文化共生課長
- ・ 国立公文書館 阿久津智広さん、永江由紀子さん
- ・ 練馬区立美術館 秋元雄史館長

# お問い合わせ先



## スマート編集部

三輪 ([miwa@sfumart.com](mailto:miwa@sfumart.com))

静居 ([shizui@sfumart.com](mailto:shizui@sfumart.com))

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-19  
恵比寿ビジネスタワー 10F (株) ミュージアムマン内